



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字いしかわ

令和6年度春号



令和6年能登半島地震

避難所で避難者に寄り添う赤十字救護班

Topics

・日本赤十字社石川県支部の災害救護活動

(医療救護、こころのケア、給水衛生事業、救援物資の配布、赤十字奉仕団などの赤十字ボランティア、義援金の受付)

赤十字は、動いてる!

+ SAVE365

日本赤十字社は、皆さまのご支援で、
365日活動を続けています。

石川県支部
ホームページ



f Facebook



X(Twitter)



Instagram



日本赤十字社キャラクター

ハートちゃん

石川県観光PR
マスコットキャラクター
ひやくまんさん

石川県支部オリジナルピンバッジ
©2013 石川県 ひやくまんさん #0937

令和6年能登半島地震

1月1日(月)16:10 石川県能登地方を震源に最大震度7の地震が発生

【医療救護】

発災翌日から災害医療コーディネートチームおよび救護班(DMATを含む)を現地に順次派遣し、被災者の手当てや診療などの救護活動を開始。避難所や医療支援が届きにくい孤立した集落や施設へ向けは、巡回診療も行っています。

救護班
(DMAT含む)

延べ**340**班
(約**3,000**人)

日赤災害医療
コーディネートチーム

延べ**116**班
(約**500**人)

※災害時に災害医療の総合調整を行うチーム



【こころのケア】

「こころのケア」は、災害によるストレスを受けた全ての被災者を対象として、精神的なダメージ、心身の疲労、避難生活などから生ずると考えられるストレス状態の軽減を図ることを目的とし、足湯やハンドケアを行いながら、心に寄り添った傾聴活動を行いました。

こころのケア班

延べ**20**班
(約**100**人)



【給水衛生事業】

断水が続く七尾市からの要請で給水衛生支援チームが出動。海外の避難民キャンプなどで実績のある「水支援」を展開しました。プールのため水などの水源が使用できる2つの小学校にて浄水と加温の機器を設置、加えて手洗い場、シャワー、洗濯機も設置しました。



【救援物資の配布】

石川県支部に備蓄しているものだけでなく、本社や全国の支部から救援物資を集め、被災地に届けました。

- ・毛 布 ————— 16,005 枚
- ・安眠セット ————— 5,230 セット
- ・緊急セット ————— 2,224 セット
- ・その他 携帯型簡易トイレ — 3,400 個 等



【赤十字奉仕団などの赤十字ボランティア】

発災当日から石川県支部に駆けつけ、職員と一緒に情報収集していただいた方。通常の数倍の時間がかかる中、救援物資を現地に搬送してくれた方。災害ボランティアセンターの運営サポートをされる方。被災地での炊き出しや義援金の街頭募金活動など、多くのボランティアが様々な活動で被災地に元気を届けています。

赤十字ボランティア → 延べ1,606人



【義援金の受付】

被災された方への支援のため、日本赤十字社石川県支部では「令和6年能登半島地震災害義援金」を受け付けております。皆さま方からお寄せいただきました義援金は、被災地の方々の生活を支援するため、石川県が設置する義援金配分委員会へ全額をお送りします。

令和6年度予算

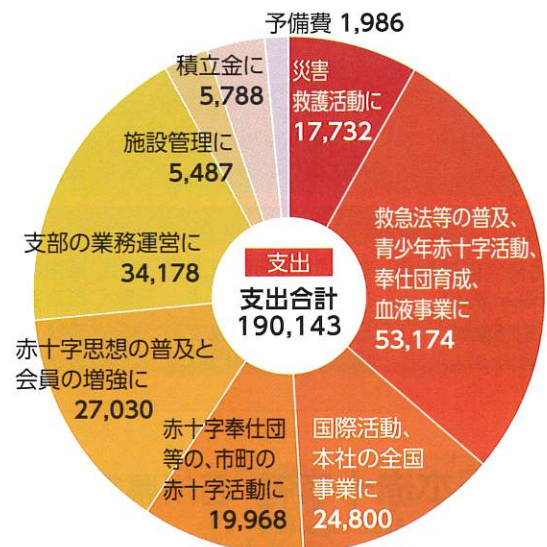
赤十字活動資金の 使 い み ち

収入

会費・寄付金 158,000
 その他の収入 32,143
収入合計 190,143 (単位:千円)

皆さまからお寄せいただく活動資金で
 このような活動ができております
 引き続きあたたかいご支援をよろしく
 お願いいたします

ご支援の方法は裏面をご覧ください



赤十字病院、血液センターは施設ごとの特別会計になっており、この予算には含まれていません。

支部長のご挨拶

令和6年能登半島地震により、県内では甚大な被害が出ております。お亡くなりになられた皆様に心からお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

日本赤十字社石川県支部は、発災当初から被災者の「いのちと健康、尊厳を守る」活動を行っており、全国の赤十字施設から多くの職員が応援に駆けつけ、医療救護をはじめ、こころのケア、給水衛生事業、救援物資の配布等、様々な活動を行っております。これらの赤十字活動を一層推進していくためには、一人でも多くの方々のご協力が必要です。何卒、赤十字の趣旨、活動の目的をご理解いただきまして、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

日本赤十字社石川県支部
支部長

馳 浩



赤十字の活動を支えているのは、県民のみなさまです

郵便局・銀行の口座振替で



QRコードより申込書をダウンロードし、必要事項ご記載のうえ郵送ください。毎年・毎月からお選びいただけます。

クレジットカードで



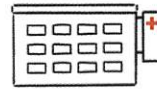
QRコードからの登録により、クレジットカードでご寄付いただけます。毎年・毎月・今回のみからお選びいただけます。

スマホアプリで



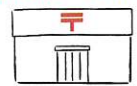
QRコードよりスマホアプリをダウンロードして、ご本人様の情報を入力後、募金アイコンから日本赤十字社へご寄付いただけます。

お近くの窓口で



石川県支部または、お住いの市町・社会福祉協議会の赤十字窓口、町会毎での社資募集用封筒でご寄付を受け付けております。

お近くの郵便局・銀行で



払込票に寄付金額、住所・氏名等を記載し、郵便局・銀行の窓口にてご寄付いただけます。

赤十字寄付金付き自動販売機で

新たに設置される自動販売機や、既に設置されている自動販売機の売上の一部を日本赤十字社への寄付とすることが可能です。

新たに社会貢献活動を始める一つの手段として多くの法人様にご活用いただいております。

自動販売機の設置

- 個人でも法人でも設置できます
- ご寄付いただく売上の一部の割合は、ご自由にご指定いただくことができます。

→詳しくは日本赤十字社石川県支部まで

詳細は石川県支部へお問い合わせください!



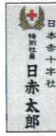


日本赤十字社キャラクター

ハートちゃん



表彰制度

赤十字活動資金のご協力に対して、次のとおり表彰制度を設けています。

日本赤十字社の表彰	条件	表彰品	個人のみ選択
特別社員 (個人のみ)	累計額が2万円以上	個人: 称号付与通知書	支部表彰品(こちらから1つ選択)  門標(陶器製)  オリジナルピンバッジ  クロス防災グッズ8点セット 巾着(左記写真)、タオル、携帯トイレ、スリッパ、マスク、レインポンチョ、ブランケット、ホイッスル
銀色有功章 (個人・法人)	累計額が20万円以上	個人: 有功章(楕型) 法人: 有功章(楕型)	
金色有功章 (個人・法人)	累計額が50万円以上	個人: 有功章(勲章型)、章記 法人: 有功章(楕型)	
社長感謝状 (個人・法人)	金色有功章受章後、累計額が50万円以上	個人: 感謝状 法人: 感謝状	
国の表彰	条件	表彰品	備考
厚生労働大臣感謝状 (個人・法人)	個人: 100万円以上 法人: 300万円以上	個人: 感謝状 法人: 感謝状	<ul style="list-style-type: none"> ・同一年度内での寄付累計額が条件を満たす必要があります。 ・同一寄付で紺綬褒章と同時申請はできません。
紺綬褒章 (個人・法人)	個人: 500万円以上 法人: 1,000万円以上	個人: 褒状、褒章 法人: 褒状	<ul style="list-style-type: none"> ・分納の場合、初回寄付の際に分納のご意思をお伝えください。 ・同一寄付で厚生労働大臣感謝状と同時申請はできません。

 **日本赤十字社 石川県支部**
Japanese Red Cross Society

〒920-8201 金沢市鞍月東2丁目48番地 石川県医師会・日赤共同ビル1階
TEL: 076-239-3880 FAX: 076-239-3881
<https://www.jrc.or.jp/chapter/ishikawa>

